**略歴と業績**

連絡先\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

注：提出する際には、青文字の記載例を削除してください。黒字は削除しないでください。

**[氏名]**

加齢研　太郎

**[現所属・職位]**

准教授

分子生理学分野

東北大学加齢医学研究所

**[Email]**

[taro.kareiken@tohoku.ac.jp](mailto:taro.kareiken@tohoku.ac.jp)

**[電話]**

+81-22-717-1111

学歴・学位\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

20xx年4月 東北大学理学部　　 入学

20xx年3月 東北大学理学部　　 卒業

20xx年4月 東北大学医学系研究科　修士課程 　　　　入学

20xx年3月 東北大学医学系研究科　修士課程 　　　　修了

20xx年4月 東北大学医学系研究科　博士課程 　　　　入学

20xx年3月 東北大学医学系研究科　博士課程 　　　　修了

                   （医学博士・第9999号）（指導教授：）

職歴\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

2015-現在 准教授 （独立PIではない場合は、所属研究室の教授名も記載）

東北大学加齢医学研究所分子生物学分野　（xxx　教授）

研究内容：

2009-2015 助教

東北大学加齢医学研究所分子生物学分野　（xxx　教授）

研究内容：

2006-2009 学術研究員（ポスドク）

Yale University School of Medicine, USA　（Prof. York Street）

研究内容：

受賞\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

2012 xxx学会賞

受賞課題：

2006 xxx奨励賞

受賞課題：

所属学会・学術活動\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

* 生化学会（xxx年~xxx年）、評議員
* 分子生物学会（xxx年〜xxx年）、評議員
* Journal of Biochemistry　Editor

研究・教育指導経験\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

* 担当授業科目（学部・大学院別に記載）
* 研究指導経験（所属研究室で実務的に研究指導を行っている場合、これまでの担当人数（修士・博士課程別）を記載し、どのように指導を行ってきたかについて200字以内に記述してください。

招待講演 \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

総計：国際（xx件）、国内（xx件）

国際：

1. Conference Name

Year: 2023, Place:

Title:

1. Conference Name

Year: 2023, Place:

Title:

1. Conference Name

Year: 2023, Place:

Title:

国内：

1. 学会名

場所、日付

発表タイトル

1. 学会名

場所、日付

発表タイトル

知財関連 \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

1. 出願番号：特願2017-246492

発明者：xxxx

発明の名称:

出願人：xxx

出願日：

論文\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

まとめ：

記入例に従い、総論文数、1st author、2nd author、corresponding authorおよび、それ以外の共著者の論文数を記載すること。1st authorでかつcorresponding authorである場合やlast authorでcorresponding authorである場合などは、corresponding authorとして扱い、重複して記載をしてはならない。引用回数についても記載すること。

* 貢献度の高い論文：1st author, 2nd author, corresponding authorである論文
* 被引用数はScopusなどで調べること

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | これまでの原著論文 | 最近5年間の原著論文 |
| 貢献度の高い論文 | 10 | 4 |
| その他の論文 | 25 | 12 |
| 総計 | 35 | 16 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 1st author  論文数 | 2st author  論文数 | Corresponding author論文数 | それ以外の  論文数 | 貢献度の高い論文の総被引用数(2023年x月x日付け) |
| 総計 |  |  |  |  |  |
| 最近5年間 |  |  |  |  |  |

原著論文の一覧：

1.

2.

3.

その他著作物：

総説・書籍

1.

2.

3.

症例報告：

競争的研究資金\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

（注：過去に獲得した競争的研究資金について、研究代表者・分担者分を

を記載のこと。なお、研究分担者分については分担者への実際の配分額を記すこと）

* 競争的研究資金の獲得状況のまとめ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 直接経費の総額 | 研究代表者としての直接経費獲得額 | 研究分担者としての直接経費獲得額 |
| 85,620千円 | 84,620千円 | 1,000千円 |
|  |  |  |

* 競争的研究資金の獲得状況の一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名  （研究期間・配分機関  等名） | 研究開発課題名  （研究開発代表者氏名） | 役割  （代表・分担の別） | 期間全体の額  （千円） |
| 令和4年度○○財団研究助成金（R4～R5・○○財団 | ●●と□□の研究  （○○○○） | 代表 | 1,000 |
| ○○事業（R3～R5・AMED） | ●●と□□の研究  （○○○○） | 分担 | 1,000 |

その他の特記すべき業績\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

照会先\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

応募者についてよくご存じの方を3名以上挙げてください。照会人のうち1名はかならず居住国以外の方にしてください。それぞれの方の氏名、所属、連絡先（電話と電子メールアドレス）を記載してください。選考の過程で評価委員が照会する場合があります。